

平成20年度 二宮町協働まちづくり補助金
～事業報告会～

協働まちづくり補助金の事業報告会が5月24日(日)ラディアンで開催されました。20年度に補助金を受けた団体は、スタート支援1団体、ステップアップ支援13団体、総計で14団体でした。当日は、交付された補助金をどのような事業に活用されたか、などについて報告が行われました。

報告も各団体趣向を凝らし、模造紙だけではなく、パソコンによるパワーポイントなど使用し、来られた皆さんが分かりやすく報告した団体もありました。



各団体の活動の成果



～各団体による報告の様子～



団体の発表ごとに、審査員である町民活動推進委員より質疑があり、補助事業の運営や収支決算、また今後の展開等の質問やアドバイスがされました。

また、午前の部発表団体と午後の部発表団体に分けて、委員長より講評がありました。その時の概要は、下記のとおりです。

【午前の部の講評】

各団体とも、心温まる活動内容で、町からの補助金を活用し有意義な活動をされていることに、感銘を受けました。

こういった活動がボランティア精神ともいえるものではないでしょうか？

子育ては重要な課題であり、今後とも続くことを評価するとともに、今実際に活動されている方が、20年・30年後に、もう一度現場に戻ってきて、若い母親と一緒に活動されることに期待したい。

この補助金は、自立支援のための補助制度であり、補助金依存体質にならないように「自立できる団体」へと動いて行っていただきたい。

町でも、この協働まちづくり補助金の交付を受けた団体を、広報紙等へ掲載していくことも検討していただきたい。



～各団体による報告の様子～

【午後の部の講評】

補助金交付団体をみると、国際化・情報化・福祉・環境・歴史など非常に多岐にわたり、町民の方が関心を持った分野で活動がされています。

皆さんの地道な活動が、町のいろいろな地域のために、そして町民一人ひとりのためになる活動をされ、補助金を適正に使用されていることに、改めて敬意を表します。

将来にわたって補助したいが、町財政逼迫のなか無期限に補助はできません。例えていうなら、井戸を掘った呼び水がこの補助金であり、井戸から水を湧かせ、そして潤すことが出来ればしめたものであり、それに向かって努力していただきたい。

そのために各団体とも、自分達が置かれている状況を認識し、継続するための仕組みづくりが、どう組み合わせればできるのか？考えていくことが重要でしょう。

国際化は、まさに行政の協力が必要でしょう。また情報が必要でも、個人情報で知らせてくれない。危機的状況のなかで、本当にそれで良いのか？要は、ニーズがあっても進まないという状況が出てくるでしょう。

しかし教えてもらわなくても、実践活動のなかで、相手から問い合わせてくるような仕組みをどうすればよいか？各団体の皆さんが考えていくことが重要です。

要望は要望として理解できますが、要は実際に行うのは町民一人ひとりであることを、あえて申し上げさせていただきます。



町民活動推進委員による質問の様子



町民活動推進委員長による講評の様子

二宮町協働まちづくり補助金に関するお問い合わせ

二宮町町民課町民協働班

0463-71-3311

平成20年度補助金交付実績

町民活動スタート支援コース

番号	団体名	事業名	交付実績額
1	子育てママグループHONEY	子育てママ支援プロジェクト	9,084

町民活動ステップアップ支援コース

番号	団体名	事業名	交付実績額
1	二宮町まちづくりボランティア連合会	まちづくりボランティアいきいき活動広報事業	34,800
2	花の和	二宮町立小学校三校への花の生け込み活動	50,698
3	緑が丘コミュニティ保育「てくてく」	子育て支援	105,000
スタート支援・ステップアップ支援団体の講評			
昼 休 憩			
4	WE21ジャパンにのみや	リサイクル・リユースに関する意識改革事業	91,283
5	湘南二宮ITクラブ	IT普及・啓発及びIT活用によるまちづくり支援事業	61,600
6	地域の環境を良くする会	葛川・梅沢川の水質浄化及び葛川の桜木の手入れ	194,614
7	コミュニティ保育いち・にの・さん	子育て支援	177,600
8	百合が丘地区社協部会	百合が丘地区社協生活支援活動「福祉ネットワーク」	103,700
休 憩			
9	CAN（外国人支援・国際交流団体）	町づくりボランティア国際交流事業	35,500
10	菜の花プロジェクト	第5回 吾妻山菜の花ウォッチング	74,757
11	百合が丘幼児ルーム	子育て支援	165,000
12	有機の会	物置小屋の建設（エコファーム）	75,400
13	戦時下の二宮を記録する会	会報誌「ひとしずく」第三号刊行、戦争遺跡調査活動	141,700
ステップアップ支援団体の講評			